

広報 壬の町

発行・秋田県天王町役場 電話(018878)2211~4
編集・企画室 印刷・一日市印刷 電話(018875)2038

町のうごき	
本籍数	4,975
本籍人口	15,503
世帯数	3,894 (3,896)
住民登録人口	14,657 (14,641)
内	{
男	7,108
女	7,549
9月1日現在	
()内は8月1日現在	

九月定例会 塩口北野に軟式庭球場

教育委員に児玉氏を再任

九月定例町議会が十日に開かれた。まず、会期を二日と決め、町長報告、委員会報告、二氏による一般質問があり、このあと議案審議に入り、五十年度の一般会計、国保、宅造の各特別会計の補正予算、教育委員の任命など八案件を原案どおり可決、会期を一日繰り上げて同日閉会した。

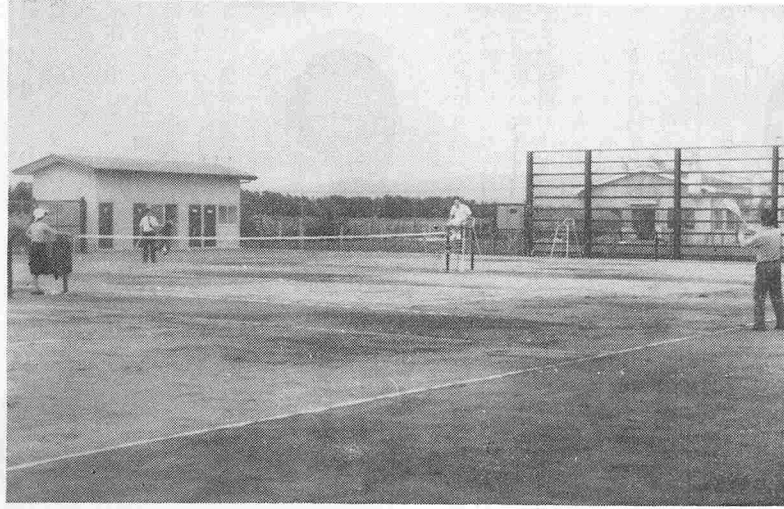
られ、ことしの四月分から支給されることになった。

社教指導員の報酬がアップ

社会教育指導員の報酬が、県の補助基準が引き上げられたため、いままで月額四万二千円であったのが五万一千円に改め

軟式庭球場が完成

このほど、ニッポ電気と塩口北野の公営住宅の間に町立の軟式庭球場が完成し、設置条例が



▶完成したばかりのコートでプレーを楽しむ住民

軟式庭球場

正しい利用の仕方を

使用許可は前日までに

軟式庭球場の管理については教育委員会の管理規則で定められている。それによると、庭球場の使用は、その前日までに使用許可申請書を町教育委員会に提出し、使用許可書の交付を受けることになっている。

使用時間は、原則として午前五時から午後六時までで、秩序を守り使用後は完全に清掃をし整理することになっている。

また、場内に自転車などの出入りは禁じられており、火気も厳禁となっている。

さらに使用許可の転貸や、規則に違反したときなどは使用の制限などを受けることが付け加えられている。

みんなでルールを守り楽しみながら健康を増進し、テニス仲間の輪を大きく広げてください。

設けられた。この完成に伴い、九月二十八日に同庭球場で町内庭球愛好者が集い、竣工記念大会を盛大に行い完成を祝った。

また、老人福祉施設の設置条例に羽立片山の湖岸地区福祉センター用地に建設中の町立湖岸ことぶき荘も加えられた。

天中運動場を拡張

天王中学校の体育施設用地として、現在の運動場を拡張するため、土地を取得することになった。

取得するところは、現在の運動場の北側続きで一万二千六百七十八・七〇五㎡で、秋田県町村土地開発公社と五千七百五十三万五千九百六十三円で契約する。

私立幼稚園

就園補助

大幅アップ

一般会計

十億四千六百万円に

今回、一般会計に補正された額は四千六百五十七万四千円です。五十年度の歳入歳出総額は十億四千五百九十五万八千円になった。

この内訳は、公共下水道基本調査の委託料として四百六十六万七千円、これは県が計画している秋田湾流域下水道の配管に基づいて町で配管する枝管についての基本調査で、地形、地質、将来人口、農業の将来予測など十九項目にわたって調査するも

国保、宅造にも追加

国民健康保険事業特別会計と町営宅地造成事業特別会計にも追加された。

国保は、六十二万八千円の増額で総額三億二千九百五十七万七千円、また宅造は二百五十四万九千円の増額で総額は七千五百万二千円となった。

教育委員に

児玉氏

九月三十日に任期満了となった教育委員、天王字児玉の児玉孝雄氏(46)の再任に同意した。

ので、県から三分の一の補助を見込んでいる。調査面積は四百二十ha。

また、持谷地区畑地総合整備事業工事、農道側こう工事に五百五十七万七千円、これに伴う鉄道踏み切り改良工事の負担金として千九百六十六万円。農村総合整備モデル事業の農道整備工事、天王幼稚園から天王中グラウンドの野球場バックネットまでの二田七号線百七十六mに三百四十四万円。二田に建築される天王町消防団第一分団車庫新築工事に二百四十三万円。

教育関係では、私立幼稚園に對しての奨励費補助金三百二十万一千円が計上されている。この奨励費補助金は非課税世帯園児については、三万円から四万円になり、課税額五万円以下の世帯園児には一万九千四百円から二万六千七百円になるなど大幅に増額された。

農民の船、青年の船へ帰る

意欲的な青年たち

9月17日合同報告会



桜庭一明君

日中友好東北信越農民の船と訪ソ青年の船の研修団員が、このほど元気に帰町し、九月十七日、町公民館で合同の報告会を行った。

また、工藤留美子さんは質素な服装のわりにはあざやかな色彩を好んで着用している。食事は、トマト、キウリ、ジャガイモ、肉、黒パンと、いつも同じメニューなのには驚いた。働く婦人を注視したが、トロリーバスの運転手や駅員の他エンジニアが多く、日本では考えられないぐらい働く婦人が多かった。労働意欲はノルマの感を強くした。しかし、公共物を大切にす気持ちは見習わなければならない。——と、女性の



工藤留美子さん

訪ソ青年の船のモスクワコーンへ参加した芳賀勇君は、公園の規模の大きさ、施設のりっぱさ、利用の仕方も合理的だが服装などは貧富の差が激しくアンバランスの面も見られた。資源が豊富のわりに物を大切にす気持ちは強かった。——と、施設の統制のとれた利用状況、物心両面での考え方を強調。



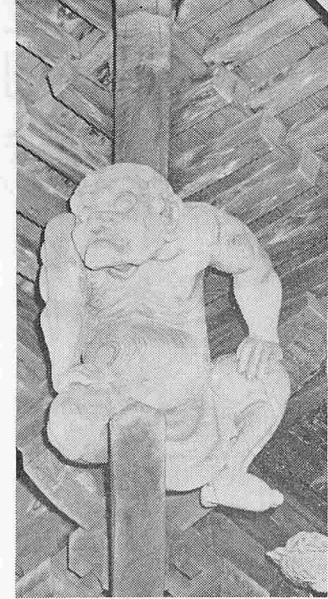
芳賀 勇君

農民の船へ参加した桜庭一明君は、大歓迎され光栄であった。中国の人民公社を主体的に研修してきたが、この公社は行政と生産販売課程をミックスされたように考えられ、農産物は稲作が中心で、この公社の中には、農機具工場や修理工場まで備えられており、いたれりつくせりだった。——と、その完備された農業施設の内容を披露。



藤原広樹君

立場からの報告。



重度障害者 今月から福祉手当を支給

精神や身体に重度の障害があるため、日常生活において、常時、介護を必要とする状態にある方に対し、福祉手当を支給することに決めた。

重度の障害者は、早目に役場民生係で手続きをしてください。十月三十一日までに認定の

最後にシベリアコースへ参加した藤原広樹君は、第一に未開発地の多いのが目についた。だが、道路にはグリーンベルト、市民休養地など生活環境は整備されていた。国を思う気持ち、ムダをしない生活態度は日本でも考えなければならぬ問題——と、日本との比較を厳しくチェック。

最後に四青年は、我々若い世代に課せられた責任が重いことを痛感している。この貴重な体験を心の支えとしてがんばりたいと強く結んだ。

- 請求を行ったときは今月分から支給されます。
- ◎重度の障害とは
 - ① 一級の身体障害者手帳の所持者
 - ② 特別福祉手当での受給対象障害者
 - ③ 二級の身体障害者手帳の所持者で、障害の程度が支給要件に該当する方
 - ④ 療育手帳のAの所持者
 - ⑤ 障害福祉年金の一級の受給者

12日から 行政相談週間

十三日には本町で行政管理局では、十月十二日から十八日まで全国一斉に「行政相談週間」を実施します。

福祉バスの利用を 愛称は「きぼう号」

町では、九月一日から五十八人乗りの福祉バスを運行していますが、福祉バスの愛称募集を八月二十日に締め切った結果、羽立北野の中山勇さん(51)の応募した「きぼう号」が採用された。



民俗資料 力士像

出戸北野神社の力士像は文化財といわねべきもの。奥殿の四隅にあって四体がそれぞれ面白い姿勢のもの。宝暦十一年(一七六一)に仏師喜左エ門の作と伝え、この喜左エ門は「左甚五郎」とウワサされた人。同社奥殿の建築とともに今後ながく保護されるべきものである。

町では、五十一年度に男子職員若干名を採用しますが、その資格試験の第一次試験が十月二十六日の日曜日、全県統一で秋田県立秋田工業高等学校で行われます。

26日に町職員資格試験 申し込みは七日まで

受験資格は、昭和四十五年三月以降に高校を卒業か、または五十一年三月までに卒業見込みで、町内に居住している人に限られます。

町では、九月一日から五十八人乗りの福祉バスを運行していますが、福祉バスの愛称募集を八月二十日に締め切った結果、羽立北野の中山勇さん(51)の応募した「きぼう号」が採用された。

全町野球大会

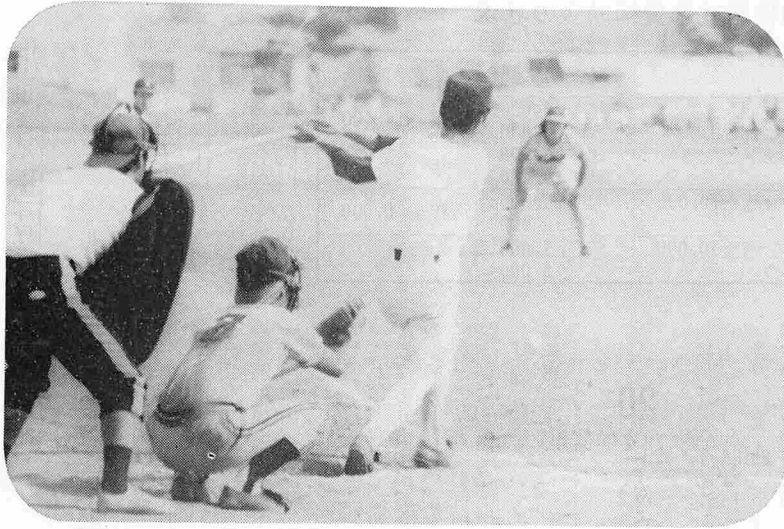
いままでの最高34チーム出場

天王中が実力優勝

全町野球大会が湖岸地区総合運動場、天王中グラウンド、むつみ造園グラウンド、出戸小グラウンドの四会場で八月三十一日と九月七日の二日間にわたって熱戦が繰り広げられ、天王中学校が優勝を飾った。

参加チームは三十四チームといままでない最高のチーム数となり、初めて二日間の日程を組んでゲームを消化した。

ゲームは初戦から好ゲームの連続、九月七日の準々決勝に勝



▲天王中—二田球友決勝戦、5回表天王中の攻撃、バッター水戸谷、惜しくもサードゴロに終わる。

球友の間で争われ、白熱したゲームが予想されたが、天王中は毎日の練習量の豊富さと、全県大会出場の自信か、ノビノビとプレー、二田球友を一蹴した。

準々決勝からの成績

【準々決勝】

天王中3—0 追分A
江川キングズ6—1 羽立アウ

キングズ
トローズ

二田球友3—0 曲町チーム
北日本自動車4—1 下出戸ロ

ングローズ

【準決勝】

天王中3—0 江川キングズ

二田球友4—1 北日本自動車

【決勝】
天王中0010000104—06
二田球友000000000—0

ち残ったチームは、天王中、追分A、羽立アウトローズ、江川キングズ、二田球友、曲町チーム、下出戸ロングローズ、北日本自動車学校の八チーム。

さらに準決勝にコマを進めたのは、全県大会出場を果たした天王中、四十九年、五十年とおはよう野球大会優勝の江川キングズ、同四十八年優勝の二田球友新鋭北日本自動車と強豪がズラリ顔をそろえた。

結局、決勝戦は天王中と二田

斎藤さんが

個人最優秀賞

民謡グループ対抗
歌合戦で好成绩

去る八月三十一日、県民謡同好会連合会主催で「第五回全県民謡グループ対抗歌合戦が、秋田市立体育館で行われた。

本町の民謡同好会から先鋒の部で斎藤光男さん(天王)、中堅の部で桜庭ツナさん(塩口)大将の部で上村藤吉さん(二田)が出場した。

この歌合戦は、毎年一回行われるもので、ことしは全県から四十六チームが参加し、本町は日頃の練習の成果を発揮し、団体で六位に入賞、個人では斎藤さんが先鋒の部で優勝並びに個人総合で最優秀賞、また上村さんが大将の部で九位入賞という輝かしい好成績を納めた。

同会では、今後さらに充実した同好会にしようと毎月第一水曜日の午後七時から町公民館で声を張り上げての猛練習を



江川が優勝

町民サッカー会
大

参加9チームで熱戦

町サッカー協会では、九月十四日湖岸地区総合運動場で、三回目の町民サッカー大会を行い江川チームが優勝の栄冠に輝いた。

当日は、部落チーム、職場チーム、中学生チームと多彩なチーム編成で九チームが参加、グラウンドいっぱい熱戦を展開した。

ゲームは二十分ハーフのトーナメント方式で進められ、優勝した江川チームは、現役選手が多く、チーム

準決勝からの成績

【準決勝】

ニッポ電気1(0—0)0二田

江川5(3—0)0羽立

【三位決定戦】

羽立1(0—0)0二田

【決勝】

江川2(2—0)0ニッポ電気



▲左から個人最優秀賞受賞の斎藤さん、大将上村さん、中堅桜庭さん

重ねている。この同好会には、町内の民謡愛好者であれば、だれでも入会

できますので、希望者は町公民館(TEL四二一一)へお申し込みください。

短歌

天王町短歌会八月会より

羽立 安田 ツル

わだかまる思いめぐらすくた
びか蒸される夏の夜をもてあ
ます

追分 門間 耕作

砂灼けて茎素枯れたる薯畑にた
のまぬあかさ高く茂れり

下出戸加賀谷きみよ

母逝きて初盆なれば迎え火を焚
きて待つなり百合の香匂う

天王 児玉 俊一

暑き日は暑きにまかせ昼寝せり
風の吹き入る窓に足あげ

二田 船木キヨノ

犬二匹乗せたる船も渡りゆく朝
の利根川ひとり眺むる

11月3日

町制施行記念 駅伝大会

☆監督会議は10月22日
☆町内一周の29・3km

